

令和5年11月15日

愛媛大学

令和5年度第2回環境・エネルギー工学ミーティングを開催

愛媛大学は、環境やエネルギーに関わる技術開発及び人材育成を通じて、地域産業の創生と活性化並びに諸課題解決に貢献することを目的として、「工学部附属環境・エネルギー工学センター」を設置しています。

このたび、今年度2回目となる「エネルギー工学ミーティング」を開催いたします。ミーティングでは、工学部附属環境・エネルギー工学および愛媛大学リサーチユニット「地産地消 e-Fuel 研究ユニット」が主催し、カーボンニュートラルに向けたエネルギー生産に関する最新技術や動向について2人の講師にご講演いただきます。また、「地産地消 e-Fuel 研究ユニット」の紹介に続き、工学部の教員・学生によるポスターセッションを行います。

ミーティング閉会後は、参加者交流会も実施いたします。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、ご取材くださいますようお願いいたします。

記

日時：令和5年12月5日（火） 13時30分～16時50分

場所：愛媛大学総合情報メディアセンター メディアホール

共催：愛媛県

対象：どなたでもご参加いただけます。

参加申込：以下の申込フォームからお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/HpyNheFlIi>

申込締切：令和5年11月26日（日）

参加費：無料

※参加者交流会にご参加される方は、参加費4,000円を当日会場で集金いたします。

※詳細は、別紙チラシをご参照ください。

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学工学部附属環境・エネルギー工学センター

Tel：089-927-8440

Mail：ces3@stu.ehime-u.ac.jp

※送付資料2枚（本紙を含む）

参加者交流会も
あります！

令和5年度第2回

環境・エネルギー工学 ミーティング

12/5

火

13:30~16:50

会場 愛媛大学総合情報メディアセンター
メディアホール

13:30

開会挨拶 愛媛大学工学部長 高橋 寛

講演 1

「暮らしや産業を変えずにカーボン
ニュートラルを実現するe-メタン～
革新的SOECメタネーション技術」

大阪ガス株式会社
エグゼクティブフェロー
エネルギー技術研究所
SOECメタネーション開発室統括室長
大西 久男 氏

講演 2

「水素エネルギー・合成燃料の技術
動向と産業技術総合研究所における
取り組み」

産業技術総合研究所
ゼロエミッション国際共同
研究センター
水素製造・貯蔵基盤研究チーム長
高木 英行 氏

講演 3

「地産地消e-Fuel研究ユニット」
紹介

ユニットリーダー
愛媛大学大学院理工学研究科
板垣 吉晃

15:40~16:50 ポスターセッション

開会挨拶 愛媛大学環境・エネルギー工学センター長 中原 真也

講師

大西久男氏

研究開発部門・商品開発部門にて、センサー・燃料電池・触媒等の
材料・素子・システム技術などの研究開発・商品開発・マネジメント
等に従事。現在は、SOFC/SOEC、革新的メタネーション技術開発を
推進し、グリーンイノベーション基金事業「SOECメタネーション技術
革新事業」の研究開発責任者を務める。

講師

高木英行氏

化学工学・材料工学をベースに、水素製造・貯蔵、アンモニア製造、
合成燃料製造技術等に関する研究開発・プロジェクトに取り組む。
最近では、メタネーション推進官民協議会や合成燃料 (e-fuel) の
導入促進に向けた官民協議会など政府により設置された会の委員も
務める。

参加者交流会

17:15~19:15

場所：愛媛大学メイプル

参加費：4,000円

当日会場で集金いたします。

ぜひご参加ください

問い合わせ先

愛媛大学工学部事務課総務チーム

TEL:089-927-9676

申し込み〆切 11月26日(日)

URL・QRコードからお申込みください

<https://forms.office.com/r/HpyNheF1ii>



主催 愛媛大学 工学部附属 環境・エネルギー工学センター

共催 愛媛県

愛媛大学リサーチユニット「地産地消e-Fuel研究ユニット」